



会 期 2025年3月22日(土)―5月18日(日)
 開館時間 10:00―18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで
 休 室 日 4月7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)、5月7日(水)、12日(月)
 観 覧 料 一般1,200円(960円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料
 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金 ※前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:34285)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて11月15日まで販売(11月16日以降は当日券販売)。
 ◎ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18:00以降は観覧料半額
 ◎本展チケットで7階「ノックノック!千葉市美術館をのたしむ4つの扉」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。

主 催 千葉市美術館、朝日新聞
 後 援 駐日スロバキア共和国大使館、絵本学会
 協 力 スロバキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人 日本国際児童図書評議会(JBBY)

世界最大規模の絵本原画コンクール「ブラチスラバ世界絵本原画展」で 国内外のイラストレーションの現在を見渡す

概要

BIBの通称で親しまれるブラチスラバ世界絵本原画展(Biennial of Illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。本展覧会は、2023年10月から12月にかけてブラチスラバで開催されたBIB 2023(第29回展)の出品作品を中心に構成されます。

参加した36か国、275名による355冊の絵本、総計2,072点の原画は、それぞれ異なる文化を持ちながら、共通して私たちの想像力をかき立てるパワーを秘めています。そのなかから国際審査を経て選ばれた受賞作品、そして日本代表として選出された10組の作家の作品を展覧します。また、作家へのインタビューなどを通して明らかとなった創作の背景を、関連作品および資料を交えてご紹介します。

さらに、千葉市美術館開館30周年を記念して、当館とBIBの20年のあゆみを振り返る特別展示も行います。

記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆様を対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。
 展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧いただけます。

2025年3月21日(金)14:00～(13:30開場)／8階展示室にて

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてご連絡ください。

出品作家

■第1部（BIB2023 受賞作家）

【グランプリ】パロマ・バルディビア（チリ）【金のりんご賞】アテネ・バヤール＝バプチュカ（ラトビア）、チンシンルー（陳巽如）（中国）、マエヴァ・ルブリ（スイス）、マヤ・シュレイフェル（イスラエル）、ダニ・トゥレン（スペイン）【金牌】アナ・クーニャ（ブラジル）、ルツィエ・ルチャンスカー（チェコ）、サンナ・ペトリチオーニ（フィンランド）、ヤーン・ロームス（エストニア）、ヴェンディ・ベルニッチ（クロアチア）【出版社賞】サゲジヨル出版社（チョ・ウンヨン／韓国）、タラブックス（マグマ／スペイン）【子ども審査員賞】ナダ・セラフィモビッチ（セルビア）【ブラチスラバ市長賞】スィモナ・スマタナ（スロバキア）【365.bank 賞】オンドレイ・ズィムカ（スロバキア）

■第2部（BIB2023 日本代表作家／50音順）

あべ弘士、荒井良二、石川えりこ、きくちちき、齋藤慎、ザ・キャビンカンパニー、junaida、たじまゆきひこ、堀川理万子、桃山鈴子

本展の見どころ

●ブラチスラバ世界絵本原画展とは

「ブラチスラバ世界絵本原画展」（略称 BIB）は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される世界最大規模の絵本原画コンクールです。子どもの本のイラストレーションを対象とし、1967年に創設されました。数多くのアジアの国が参加しており、日本は第1回から継続して作品を送り出しています。本展では2023年に現地で行われた第29回展の受賞作品をご紹介します。

●世界各国のイラストレーションの最先端にふれる

本展で紹介する第29回ブラチスラバ世界絵本原画展では、グランプリにチリの作家の他、ラトビア、中国、スイス、イスラエル、スペインなど多彩な国の作家が受賞しました。今回は「IMAGINATION（イマジネーション・想像力）」「IDENTITY（アイデンティティ・民族的な色彩・モチーフ・テーマが評価されている作品）」「INNER JOURNEY（心の旅）内面を視覚化」という3つのキーワードにそって受賞作を展覧します。日本ではなかなか目にするのでない地域のイラストレーションが一堂に揃い、作家性や地域性なども感じられる貴重な機会となります。

●日本からの出品作品の制作の裏側や、出品作家によるイベントも

日本からは、初めての参加からベテラン作家まで10組の作家が出品。今回は惜しくも日本勢は受賞がありませんでしたが、幅広い世代に知られる作家が名を連ねています。本展では出品作品の原画のほか、制作の過程をものがたるラフスケッチや草稿など資料や、各作家に行った取材によって語られたエピソードもあわせて紹介することで、作品への理解を深められることでしょう。また会期中には出品作家によるオープニングトークやワークショップ、公開制作も行われ、作品だけでなく作家自身と触れ合うこともできます。

●千葉市美術館とブラチスラバ世界絵本原画展の20年

千葉市美術館では2005年からブラチスラバ世界絵本原画展を継続的に紹介しており、今回で10回目となります。本展では「BIBと千葉市美術館の20周年」と題して特集を行い、これまで千葉市美術館で紹介してきた歴史を振り返り、20年の間に受賞した作品の絵本を紹介します。



ダニ・トゥレン《一等車の旅》2018-2020年 ©Dani Torrent



堀川理万子《海のアトリエ》2020年 ©堀川理万子



うえだまことさんによるライブペインティングの様子(2022年)

同時開催

「ノック ノック!千葉市美術館をたのしむ4つの扉」

7階企画展示室 [観覧料] 一般 500円 大学生 400円 高校生以下無料 (「ブラチスラバからやってきた!世界の絵本パレード」ご観覧の方は無料)

「千葉市美術館にはいろいろは作品があるようだけれど、どうやって観たらいいのかわからないなあ・・・。」そんな気持ちがあるとしたら、まずは扉を開けて覗いてみましょう。ページをめくるたびに、私たちが知らない世界へ連れて行ってくれる絵本と同じように、展示室に並んだ作品にも、きっとどこかに扉があるはず。ノックして扉を開け、一歩踏み入れたらどのような景色が見えてくるのでしょうか。本展覧会では、所蔵作品と美術館を楽しむ視点を、いつもとはちょっと違うアプローチから提案します。



歌川豊春《浮絵浪花天満天神夜祭之図》明和(1764-72)後期～安永(1772-81)初期頃 千葉市美術館蔵

■ 広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。
ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてご連絡ください。
画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



1 パロマ・バルディビア《問いかけの本》2022年 ©Paloma Valdivia



2 ダニ・トゥレン《一等車の旅》2018-2020年 ©Dani Torrent



3 マエヴァ・ルブリ《わたしの街、あなたの街》2019年 ©Maeva Rubli



4 あべ弘士《よあけ》2021年 ©あべ弘士



5 きくちちき《ともだちのいろ》2021年 ©ともだちのいろ



6 石川えりこ《ほんやねこ》2021年 ©石川えりこ



7 堀川理万子《海のアトリエ》2020年 ©堀川理万子

広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■写真ご使用に際してのお願い

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1申込について1回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- * 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館
広報担当 磯野 行
E-mail : isono@ccma-net.jp
FAX : 043-221-2316

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例：5cm 四方、など)</small> ：

■画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

- 1 パロマ・バルディビア《問いかけの本》2022年 ©Paloma Valdivia
- 2 ダニ・トゥレン《一等車の旅》2018-2020年 ©Dani Torrent
- 3 マエヴァ・ルブリ《わたしの街、あなたの街》2019年 ©Maeva Rubli
- 4 あべ弘士《よあけ》2021年 ©あべ弘士
- 5 きくちちき《ともだちのいろ》2021年 ©きくちちき
- 6 石川えりこ《ほんやねこ》2021年 ©石川えりこ
- 7 堀川理万子《海のアトリエ》2020年 ©堀川理万子

■「ブラチスラバからやってきた!世界の絵本パレード」プレゼント用招待券申込 (ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様分 希望します。

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先

ご住所：〒

問い合わせ先

千葉市美術館

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

広報担当：磯野 愛

Tel. 043-221-2311 (代表) /043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

E-mail isono@ccma-net.jp

HP <https://www.ccma-net.jp/>

記者レクチャー参加申込書



記者レクチャー・内覧会 2025年3月21日(金) 14:00～ 8階展示室にて

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。
展示会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

[タイムスケジュール(予定)]

13:30～ 記者レクチャー会場へのエレベーター稼働・開場
14:00～ 担当学芸員より会場にてご説明
14:15頃～18:00 自由内覧

参加ご希望の方は下記項目にご記入の上、

E-mail: isono@ccma-net.jp または FAX: 043-221-2316

までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail

問い合わせ先 広報担当 磯野 愛
Tel. 043-221-2313 (直通)
isono@ccma-net.jp

千葉市美術館
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
HP. <https://www.ccma-net.jp/>